

ゼロからわかる 社会福祉法人会計 入門講座

図解とアニメーションを使って“会計”を見る化します。

日 時

2026年4月10日(金) 10~17時

講 師

林 光行 (当会会長／公認会計士・税理士)

全くゼロの方でも、初歩から学べます。

講 座 内 容 会計の基礎を学び、社会福祉法人会計の仕組みを理解することを目指します。
ある程度会計をご存じの方にも総復習・全体を理解するのに適した内容です。

開 催 形 式 会場+オンライン(Zoom)のハイブリッド形式

受 講 料 一般の方 9,000円 (いずれも税込・教材込み)
実践研会員 2,000円



お申込み方法 下のURLまたは右の二次元コードからお申し込みください。
<https://forms.gle/BEJkeoYXTm5rYS117>



申込締め切り
3月29日(日)

お申し込み後の流れ お申し込み後、受講料の振込先等を7日以内にメール(申込者様宛)でお知らせします。
受講料のお振込み期限は、4月4日(日)とさせていただきます。

教 材 当会発行の「3訂版 社会福祉法人会計 入門テキスト」を使用します。

持 ち 物 自法人の決算書・電卓・筆記用具・お飲み物 ※講座当日の昼食は各自でご手配ください。

会場受講の方へ 会場は、大阪市天王寺区生玉寺町1番13号サンセットヒル(実践研本部)5階です。
テキストは、当日会場にてお渡します。

オンライン受講の方へ 受講に必要なURLは、開催3日前までに受講者様へメールでお知らせします。
また、テキストは、入金確認の後、4月6日頃に発送させていただきます。

お問い合わせ先 実践研事務局(担当:古谷) info@fukushi-jissenken.or.jp
<https://fukushijissenken.or.jp/inquiry.php>(当会ホームページの問い合わせ画面です)

当会の社会福祉法人会計簿記講座 段階別学習構成

入 門 講 座

- 4月10日 10~17時
- 7月24日 10~17時
- ※両日とも同一内容

初 級 講 座

- 7月31日、8月7日、21日、28日 各10~17時
(全4回の連続講座)

中 級 講 座

- 9月4日、18日、10月2日
各10~17時
(全3回の連続講座)

昨年度のアンケートは裏面に→

入門講座を受けた皆様の感想から

「社福会計は全く初めて」という方々から

- 貸借対照表や事業活動計算書・資金収支計算書のそれぞれが対象にするものの違いや、計算書からみえてくる数字の意味が整理できました。スライドで増減の様子が可視化されて、イメージがしやすいと感じました。
- 日々の業務の中で何となく理解した部分が、今回の講座でより理解できるようになりました。会計業務だけでなく、会計の制度、本質も聞くことができ、今後使命感をもって業務に当たりたいと思えました。
- 質問がしやすい環境をつくって下さっていて感謝です。
- 例え話、話すスピード、とてもユーモアがあり、大切な話がとても想像しやすく学べました。社会福祉法人に関わるのが初めてなので、全ての話がとても衝撃で勉強になりました。

社福会計の初心者の方々から

- 財務会議に出席しても全く理解できずでしたが、今後は、講座を受けて学んだ言葉を追いかけながら前向きに会議に参加し、少しずつでも理解できるよう頑張りたいと思います。
- 会計の研修は、これまでも受講したことがあります、これほどわかりやすい講座は初めてです。
- 企業会計は少しやっておりましたが、社福会計はほぼ分からないままで業務を行っておりました。今日の講義では、企業会計と社福会計の違いがよく理解できました。
- B/S、P/L等、自分の苦手とするところを学べたのでよかったです。本や文章だけでは理解しづらいところを今日で理解することができました。
- 社会福祉法人における計算書類の違いや、お金の流れ方、会計の基礎から学び直すことができました。知識があやふやだった部分も改めて学ぶことで、より定着しました。

少し経験・知識のある方々、あるいは管理者の方々から

- 改めて基礎的な事を学べて理解が深まりました。
- 日々の業務で作業として感覚的にやっていた事を言語化できたような感じがします。理解が深まりました。人に伝える時に役立ちます。
- 独学・実務の中で会計に触っていましたが、説明を聞く事で理解を深める事ができました。学んだ事を活用・実践し、施設経営に携わって行きたいと思います。
- 一般企業の貸借対照表、損益計算書は十分に理解しているので、社会福祉法人会計の特徴、一般企業との違いを改めて十分に理解することができた。